

歴史と哲学の県立熊谷図書館 = 資料案内 =

# Lib. Letter

2007 autumn-winter [10~12月] 季刊

平成19年10月4日 通巻 第10号

編集・発行 埼玉県立熊谷図書館

<http://www.lib.pref.saitama.jp/> Tel 048-523-6291

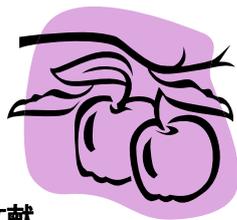
## ぐんしよるいじゅう ひもと 「群書類従」を繙く 一塙保己一が照らした古典の世界一

群書類従は、江戸時代後期に塙保己一が編纂、刊行したもので、正編1270種、530巻666冊、続編2103種、1150巻1185冊からなる日本最大の叢書です。

その内容・構成は、古今の文献資料について、特に3巻以下の小規模な文献に限定し網羅的に集めたものを、神祇、帝王、補任、系譜、伝、官職、律令、公事、装束、文筆、消息、和歌、連歌、物語、日記、紀行、管弦、蹴鞠、鷹、遊戯、飲食、合戦、武家、釈家、雑の計25部に分類編集したものです。

収載範囲は、平安時代から室町・戦国時代を中心に多種多様な内容で、現在でも日本史、国文学をはじめ、各学問分野に多大な貢献をしております。

この事業に要した費用も莫大なもので、幕府をはじめ、各方面の助力を必要としました。保己一が事業なかばにして、この世を去ったため、子の忠宝(ただとみ)を経て、孫の忠韶(ただつぐ)の代である1911(明治44)年ようやく全巻の刊行が完結したとされています。



### ○参考・引用文献

『国史大辞典 第4巻』吉川弘文館 1984 (公開 : R210.03/コ)

『平凡社大百科事典 第4巻』平凡社 1985 (公開 : R031/タ)

『塙保己一と群書類従』さいたま文学館 1999 (公開 : S289/ハナ)

### ◇ 図書館で所蔵する群書類従とその関係資料

『群書類従 第1~30輯、別巻』続群書類従完成会 1987 (公開 : 081/ク)

『群書類従 第1~19輯』経済雑誌社 1898-1912 (書庫 : 081/H28)

『群書類従 第1~29輯』群書類従完成会 1951-1960 (書庫 : 081/ク)

『続群書類従 第1輯上~37輯、補遺1~3』続群書類従完成会 1979 (公開 : 081/ソ)

『続々群書類従 第1~17』続群書類従完成会 1985 (公開 : 081/ソ)

『塙保己一と群書類従』さいたま文学館 1999 (公開 : S289/ハナ)

『盲目の大学者塙保己一と群書類従のお話』山県長州 温故学会出版部

(書庫 : 1289/ハ)

『新校群書類従解題集』 名著普及会 1983 (公開 : R081/シ)

『新校群書類従索引1、2』 名著普及会 1984 (書庫 : R081/シ)

\* 紹介した資料は、一部欠けているものがあります。

また、展示中のものもありますので、あらかじめご了承ください。

### 編纂者 塙保己一について

塙保己一(はなわ ほきいち)[1746-1821(延享3-文政4)年]は、武蔵国児玉郡保木野村(現在の本庄市)に生まれた江戸時代後期の国学者です。

7歳の頃に失明し、15歳で江戸に出て雨富検校須賀一に入門、鍼術や音曲を習い、明晰な頭脳と卓越した記憶力を認められ、萩原宗固らに国史、古典を学びました。

24歳の頃には、賀茂真淵に入門しさらに学業を続け、精進の後、群書類従の編纂に着手、およそ40年の歳月を費やしてこれを完成させました。亡くなる直前の文政4年には、その偉業を讃えられ、総検校に任官しています。

その学問は、4男忠宝・孫忠韶・曾孫忠雄に継承され、忠雄は明治43年に渋沢栄一らと共に温故学会を創立しました。同学会は、国の重要文化財である群書類従の原版木を保管し、現在も刷立頒布を行うことにより、各界の調査研究等に便宜を図っています。

#### ○参考・引用文献

『国史大辞典 第11巻』 吉川弘文館 1984 (公開 : R210.03/コ)

『平凡社大百科事典 第11巻』 平凡社 1985 (公開 : R031/タ)

『塙保己一と群書類従』 さいたま文学館 1999 (公開 : S289/ハナ)

#### ◇ 図書館で所蔵する塙保己一関係資料

『盲目の大学者 塙保己一』 温故学会 1996 (浦 : S289/ハ)

『塙保己一の生涯』 花井泰子 ポルケ 1996 (公開 : S289/ハ)

『塙保己一物語』 田島三郎、児玉町郷土研究会 児玉町 2002.3 (公開 : S289/ハナ)

『塙保己一論纂 上、下』 温故学会 錦正社 1986 (公開 : S289/ハ)

『塙保己一のお話』 橋外男 温故学会 1928 (浦 : S289/ハ)

『塙保己一先生』 阪本百次郎 温故学会 1928 (浦 : S289/ハ)

『塙保己一先生に就いて』 久保元治 史蹟塙保己一旧宅修築後援会 1954

(書庫 : 1289/ハ)

『総検校塙保己一』 児玉町 1979 (書庫 : S289/ハ)

『塙保己一』 森銑三 三国書房 1942 (浦 : Sㄇ)

『塙保己一(人物叢書新装版)』 太田善麿 吉川弘文館 1988 (書庫 : 121.5/ハ)

『塙保己一研究』 温故学会 ペリかん社 1981 (公開 : 289.1/ハ)

『埼玉の偉人塙保己一』 利根川宇平 1986 (S289/ハ)

『今に生きる塙保己一』 堺正一 埼玉新聞社 2003.11 (公開 : S289/ハナ)

『奇跡の人・塙保己一』 堺正一 埼玉新聞社 2001.6 (公開 : S289/ハナ)

『空前絶後盲人之王塙検校伝』 渡辺知三郎 渡辺知三郎 1892 (書庫 : 7289/ハ)

\* ( )内、[浦]の付いている資料は県立浦和図書館所蔵の埼玉関係資料のため、取り寄せ・館内閲覧のみとなります。

また、紹介した資料は、展示中のものもありますので、あらかじめご了承ください。

## 新着資料案内

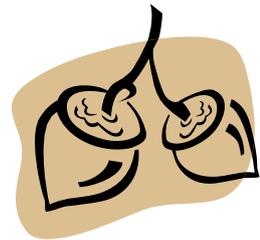
最近図書館に入った新しい資料をご紹介します。どうぞご利用ください。

### ●日本語図書

- 『中国・台湾の出版事情』島崎秀威 出版メディアパル 2007.6(023. 22/チユ)  
『謎としての“現代(いま)”』大黒岳彦 春秋社 2007.7(104/ナリ)  
『八幡神と神仏習合』達日出典 講談社 2007.8 (172/ハチ)  
『露 探』奥武則 中央公論新社 2007.8 (210.67/ロタ)  
『黄金王ツタンカーメンの素顔』ザヒ・ハウス アケト 2007.7 (242.03/オウ)  
『野の鳥は野に 評伝・中西悟堂』小林照幸 新潮社 2007.8 (289.1/ナカ)  
『江戸城が消えていく』千葉正樹 吉川弘文館 2007.9 (291.36/イト)

### ●外国語図書

- 『藝伎回憶録』\*「さゆり」の中国語版  
阿瑟・高頓 上海譯文出版社 2006 (933.7/Goa)  
『A woman in charge The life of Hillary Radham Clinton』 [英語]  
Carl Bernstein Alfred A. Knopf c2007 (289.3/Wo)  
『Snakes and earrings』\*「蛇にピアス」の英語版  
Hitomi Kanehira A Plume Books c2005 (913.6/Ka)  
『Norwegian wood』\*「ノルウエイの森」の英語版  
Haruki murakaki Vintagae International c2000 (913.6/Mu)  
『My name is Red』\*「わたしの名は紅」の英語版  
Orhan Pamuk Alfred A. Knopf 2001 (929.573/Pa)  
『Memoirs of geisha』\*「さゆり」の英語版  
Arthur Golden Vintage 2005 (933.7/Go)



### ●視聴覚資料

- (CD) 『クオリア』清塚信也(ピアノ) ユニバーサル・ミュージック 2007 (151/ク)  
『ピアノ・トリオ集／シューベルト』フランク・ブラレー(ピアノ) 東芝EMI 2007 (140/シ)  
『永遠につづく愛』カペラッテ(ヴォーカル・グループ) ユイベックス 2007(164/ユ)  
『41歳からのクラシック』アカデミー室内管弦楽団 [ほか] 東芝EMI 2007 (190/シ)  
(DVD) 『映像の世紀』全12巻 NHKエンタープライズ 2005 (209/エ)  
『新シルクロード』全10巻 NHKエンタープライズ 2006 (292/シ)  
『日本の伝統芸能と和楽器』全10巻 NHKソフトウェア 2003 (763/ニ)

\* ( )内が、資料の請求記号です。書架にない場合は、リクエストしてください。

### 図書館の言葉

「ないーぶネット」ってなんだろう？



「ないーぶネット」は、視覚障害者へ様々な情報サービスを行う視覚障害者情報提供施設(点字図書館)などの全国組織である「全国視覚障害者情報提供施設協会」(略称:全視情協)が運営する視覚障害者情報ネットワークです。

「ないーぶネット」には、視覚障害者への情報サービスをおこなっている全国の視覚障害者情報提供施設(点字図書館)やボランティア団体、視覚障害者へのサービスを手がけている公共図書館、

大学図書館など、約170の施設や団体が加盟しています。また、視覚障害者が直接加入することもでき、約4500人の個人会員が利用しています。

「ないーぶネット」はインターネットで利用できます。音声などでも分かりやすいホームページから、膨大な点字・録音書誌情報の検索をはじめ、点字データもダウンロードでき、様々な情報が得られます。[ ないーぶネットメインページ → <http://www.naiiv.gr.jp> ]

「ないーぶネット」を直接利用するためには、各地域等の「ないーぶネット」利用施設・団体の利用登録者であることが条件になっています。

また、「ないーぶネット」に登録されている点字資料、録音資料は会員でなくても検索できます。

○ 埼玉県在住の方の問い合わせ先・利用登録受付施設 : 埼玉県視覚障害者福祉センター  
埼玉点字図書館

〒330-0852 さいたま市大宮区大成町1-465

TEL 048-652-4824 登録資格: 県内在住で障害者手帳を持っている方

○ 「ないーぶネット」全般に関する問い合わせ先 : 「ないーぶネット」大阪事務局  
社会福祉法人日本ライトハウス 盲人情報文化センター内

〒542-0077 大阪府中央区道頓堀1丁目東3-23

専用電話・FAX 兼: 06-6784-3244

Q&A 専用電話 : 06-6211-6460

電話による受付時間: 火～金 9:30～12:00 12:30～15:30(祝祭日を除く)

○参考・引用資料、文献

『ないーぶネットホームページ ( <http://www.naiiv.gr.jp> )』『ないーぶネット』大阪事務局  
『最新図書館用語大事典』図書館用語辞典編集委員会 柏書房 2004(公開:R010.33/サイ)

## お 知 ら せ

◆10月から来年5月まで、平日の開館時間が変更となります。

開館時間 9:00～19:00 \* 土日祝日は9:00から17:00です。

◆所蔵資料展示『盲目の学者 塙保己一』を開催します。

期 間 : 10月4日(木)～12月27日(木)まで 2階展示コーナー

◆平成19年度県立熊谷図書館文化講座を下記の要領で開催します。

テーマ・講師 : 『今、なぜ塙保己一か? - “共生の<sup>さかい</sup>ところを考える” - 』  
立正大学社会福祉学部准教授 塙 正一 氏

期 日・場 所 : 11月24日(土)14:00～16:00

県立熊谷図書館集会室(1階)

参加人数等 : 70人(中学生以上)

申込み方法 : 11月1日(木)から2階カウンターで受付を開始します。

直接来館の他、電話、FAXでも受付できます。

(電話 048-523-6291 FAX 048-523-6468)